

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	オリンピック代表選手の食生活およびサプリメント摂取状況に関する調査
倫理審査委員会承認番号	2024-013
研究開始日	2024年9月2日
研究終了日	2026年3月31日
研究目的	第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）の日本代表選手および候補選手の食習慣、食意識、サプリメントの使用状況について調査し、男女別、年齢区分別、競技種目別などの各サブカテゴリーの特徴を見出すことを目的とします。また、栄養サポートを受けた経験の有無や飲酒習慣、睡眠状況、競技成績の自己評価、月経状態などと食生活との関連を明らかにします。
研究対象者	2023年11月1日から2024年7月26日までに国立スポーツ科学センター（JISS）でメディカルチェックを受診した第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）の日本代表選手および候補選手
研究概要	本研究は、JISSスポーツクリニックで実施しているメディカルチェック時に得られた第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）の日本代表選手（候補選手を含む）の食習慣や食意識、サプリメントの使用状況などについて整理・検討します。得られた結果から選手の食を取り巻く実態を客観的に把握し、今後の栄養サポートの方策の検討に役立てます。
研究に用いる情報の種類	メディカルチェック時に収集した以下の情報：【基本情報】氏名、生年月日、性別、競技種目、身長、体重【内科の問診項目】食物アレルギー、飲酒習慣、食欲、主観的な食事の栄養バランス、便秘、睡眠、競技成績の自己評価【婦人科の問診項目】直近の月経開始日、初経の年齢、月経周期・期間、月経痛の有無、月経量、月経前症状の有無、婦人科受診歴、自覚するコンディションと月経周期、疲労骨折既往歴【栄養に関する問診項目】通常練習期の典型的な1週間の食習慣、栄養サポート歴、補食や水分補給に関する知識や習慣、過去1年間におけるサプリメント摂取の有無（有の場合→商品名、メーカー名、使用理由・場面、入手方法、使用のきっかけとなった情報源、必要な栄養を通常の食事や食品から摂取できない理由／無の場合→使用していない理由）
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。 本研究に係る利益相反および個人の収益はありません。
研究責任者	亀井明子（スポーツ医学研究部門）
研究分担者	元永恵子（スポーツ科学研究部門）、高井恵理（スポーツ医学研究部門）、妙園園香苗（スポーツ医学研究部門）、品川明穂（スポーツ医学研究部門）、大埜礼華（スポーツ医学研究部門）、中嶋耕平（スポーツ医学研究部門）、蒲原一之（スポーツ医学研究部門）、半谷美夏（スポーツ医学研究部門）、上東悦子（スポーツ医学研究部門）、能瀬さやか（スポーツ医学研究部門）、吉崎貴大（東洋大学）
問合せ先	亀井明子（スポーツ医学研究部門） ・akiko.kamei@jpnssport.go.jp ・03-5963-0215